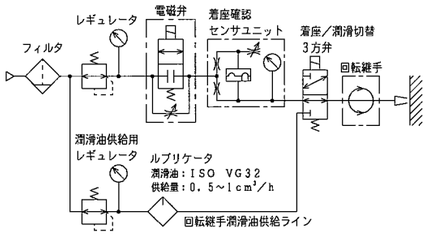
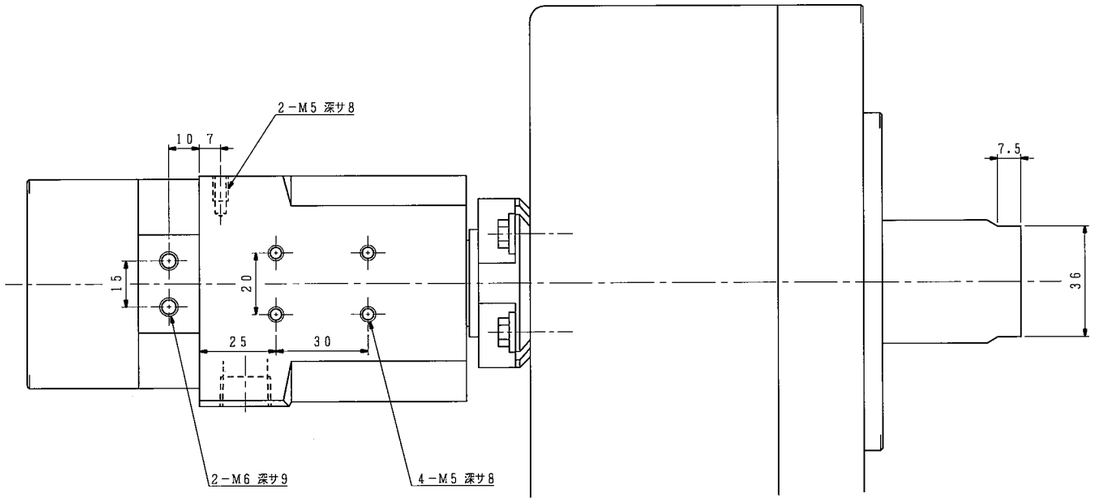
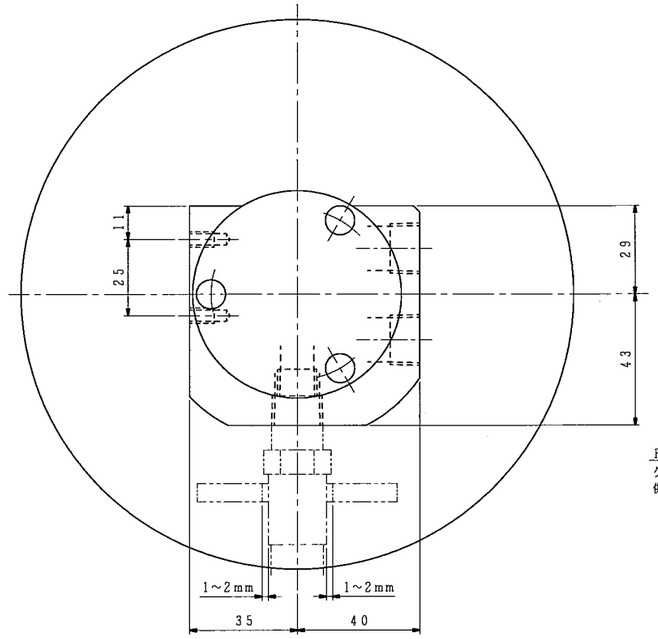
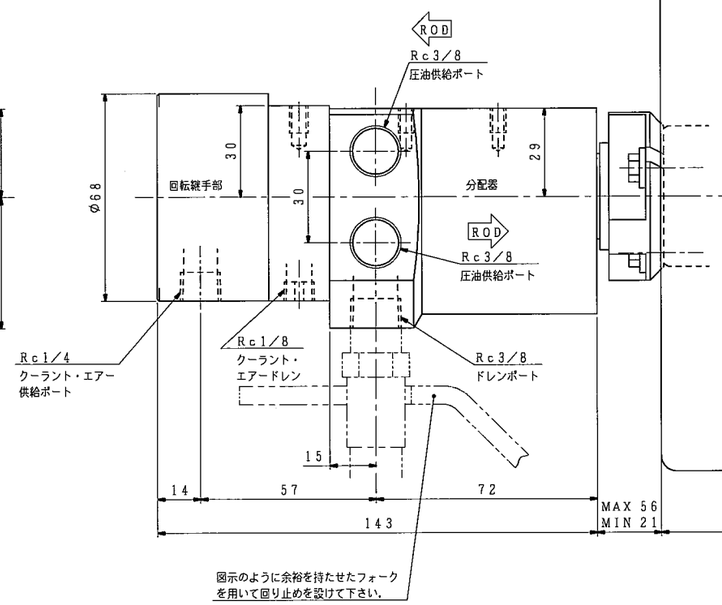
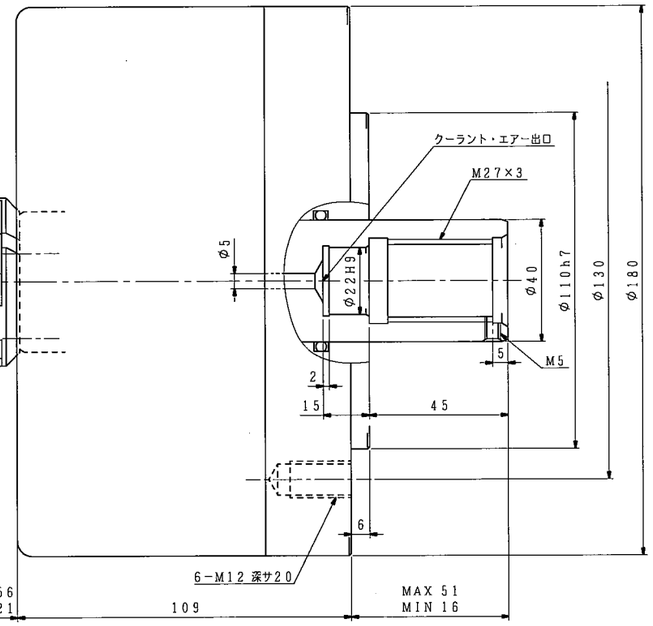
回転継手シール面潤滑方法の例











仕様			回転継手部仕様			
シリンダ形番		HH61C140	使用流体	エアーまたはクーラント		
シリンダ内径		140 mm	最高使用圧力	エアー	0.5 MPa	
ピストンストローク		35 mm		クーラント		
受圧面積	押側	135.7 cm²				
	引側	139.8				
使用油圧力	最大	3.4 MPa				
	常用					
最高使用回転数		4500 r/min				
質量		10.6 kg				
慣性モーメント		この値のみ他がGD² に換算します。 0.030 kg·m²				
総ドレン量		0.35 L/min 油圧力：3.0 MPa 油温：50℃（出口） 回転数：最高使用回転数 粘度：ISO VG32相当				
ドレンポート許容背圧：0.015MPa						
不つりあい量：シリンダ外周にて2.5g以下。（JIS B3505 1mm/s相当）						
(1kN=101.97 kgf, 1MPa=10.197 kgf/cm²)						

記

1. 配管材はシリンダや分配器に無理な力が掛からないようフレキシブルホースを使用して下さい。
2. 分配器は機台に固定せず，図示のような余裕を持たせたフォークを用いて回り止めを設けて下さい。
3. 使用油圧力は当シリンダ単体での値です．チャックの仕様欄で指示された値に合わせて使用して下さい。
4. 配管を行う前に，Rc1／4ポート（クーラント・エアー供給ポート）にISO VG32相当のオイルを，約4mL注入して下さい。
5. クーラント・エアードレン穴より漏れが生じた時は，回転継手の寿命ですから新品に交換願います．またRc1／8のプラグには中心にφ3の穴が設けてありますが，この穴は絶対に塞がないようにして下さい。
6. 着座確認用エアーの場合，エアー回路にはシール面潤滑のため図示例のような方法で潤滑油を供給して下さい。
（潤滑油：ISO VG32，供給量：0.5～1cm³/h）
7. クーラント回路には，機能に有害な切粉が混入しないようにフィルタを設置して下さい。（推奨25μm）
（その他の流体については弊社にお問い合わせ下さい。）

図面配布部数			
		93	
最終版		91	
96		93	
		94	
		95	
31		96	
32		97	
36		98	
43		99	
51		M1	
62A		後処	
62B		品・他	
68			
71		生産	
75		基定	
81		設計	
		日	

外注先コード

除去加工品	m	C	
0.5SZ 3HT	±0.1	±0.2	
3HCZ 6・	±0.2	±0.3	
6・ 30・	±0.2	±0.5	
30・ 120	±0.3	±0.8	
120・ 400・	±0.3	±1.2	
400・ 1000・	±0.8	±2.1	
材質 品番	材質	受注	
プレス品	B級	C級	

符号	訂正記事	承認日付	承認	点検	担当
5					
4					
3					
2					
1					

納入先

○計画図 ◎納入仕様図
○見積図 ○製作図

尺度 SCALE 1:1

承認 APPROVED 日付 / 点検 CHECKED 日付 / 担当 DESIGNED 日付

名称 TITLE: 回転油圧シリンダ（注水形）

HH61C140

図番 DRAWING NO. B－5143D

豊和工業株式會社
HOWA MACHINERY, LTD.

Ⓢ